

「2011年 天文愛好者サミット(仮称)」開催報告

会期：2011年6月25日（土曜日）13：00～17：05（懇親会 17：30～20：00）・
2011年6月26日（日曜日）10：00～15：30

会場：東京未来大学 講義棟3階（東京都足立区）東京都足立区千住曙町34-12
<http://www.tokymirai.ac.jp/access/index.html>

主催：「2011年 天文愛好者サミット(仮称)」実行委員会・日本天文愛好者連絡会（JAAA）

後援：日本天文協議会

<報告>

●1日目（6月25日）：出席者 77名（一般参加者：51名、実行委員：26名）

司会：友田哲

13:15 開会の挨拶・・・藤由 嘉昭

協力機関からの挨拶・・・山田 義弘

13:20～15:40 発表

1. 東日本大震災復興「集まれ、星たち」キャンペーン・・・永井 智哉
2. 国際観望プロジェクト 2010 報告・・・田口 勝志
3. 国際観望プロジェクト 2011・・・藤由 嘉昭
4. 金環日食キックオフミーティング・・・大西 浩次
5. 「イースター島皆既日食」ビデオ上映・・・殿村 泰弘

宮城の数学の先生をしている殿村氏が 3.11 での被災を乗り越え参加してくださいました。イースター島皆既日食の様子を小中学生用の理科教材として編集したもの。日食の仕組み、空の明るさの変化と気温と湿度の記録に焦点を絞っており、その変化をモアイ像を入れた景色とともに映し出しているところが印象的で拍手喝采であった。

6. 「星空案内人®」資格認定制度の問題点・・・比嘉 義裕 ※タイトル変更

最初に「星空案内人」の認定方法や費用などの実施状況について発表。資格認定制度取得講座の費用が開催施設によって違う。九州大学、福岡教育大学はカリキュラムに取り込まれ学部生が取得する資格になっている。問題点として、「星空案内人」が主催するイベントの場合に事故などがおきたら認定資格を出している山形大学にも問題ないのか、「星空案内人」という名称は山形大学よりずっと昔から天文ファンや同好会、天文雑誌などが使用しておりそれだけ一般的なものだが、そこにおいて法律的問題はないのか？を提起。最後に、他が主催で今年から天文宇宙検定や星検：星空宇宙天文検定がはじまることを紹介された。参加者からは商標登録と利用制限に関する意見が多数あった。

15:45～17:05 総会

司会：大西浩二 議長：藤由嘉昭

議題1. 天文同好会サミットの新名称について

全国の天文ファンから応募のあった名称候補のうち、日本語のものについてピックアップ。総会に参加できない天文ファンのために急きょ、前夜からネットでの応募を受けつけ、その投票数も加え、サミット会場での投票結果も踏まえ討議した。

<天文ファンから応募のあった天文愛好者サミット新名称候補>

1. 宇宙・人（そらひと）サミット
2. 天文愛好者サミット/Astronomy Fan Summit
3. 天文愛好者ミーティング/Astronomy Fan Meeting

4. 星見人の集い[ほしみとのつどい]
5. 星愛で人の集い[ほしめでびとのつどい]
6. 星の人の集い[ほしのひとのつどい]
7. 星つむぎの集い[ほしつむぎのつどい]
8. 日本星の会
9. 天文ファン総会
10. 天文愛好者総会

それぞれの名称に対しての希望意見も出たが、最終的に上位の「天文愛好者サミット」「天文愛好者ミーティング」「日本星の会」について、「日本天文愛好者連絡会」の会合とわかるように会の名称に由来し「天文愛好者ミーティング」とする方向で集約。「サミット」という語句には賛否両論あり、「天文愛好者ミーティング」で良いかの最終決定はネットで似た名称も含め投票等で意見を伺うこととなった。

議題2. 日本天文愛好者連絡会全体の会則

- ・全体的に大まかな方向性については承認された。
- ・スタッフ等役員の任期：様々な企画の連続性や継承も考え任期は複数年もありなのではないかとの声があがった。→複数年任期の設定も検討する。
- ・会則の中の「議決を行わない」というのはホームページ上にもアップし公表されていると思うが会の趣旨や目的も会則に入れたほうがよい。→後日修正。
- ・総会の会期：総会の開催日を6月もしくは9月と書いてしまうのはどうか？不文律、自由があっても良いのではないか？→天文イベントなどとの兼ね合いで変更するよう文面を変更する。
- ・上記以外の会則の修正と問題点の提起については、MLとスタッフ宛て個別メールであげてもらう。大まかなところ今回話し合われた方向でいく。

議題3. メーリングリスト (ML) 等の運用について

3-1) nao (国立天文台サーバ) から infoseekML への移設経緯と新システムへの移行について (暫定管理人：鈴木隆之氏より)

- ・MLの登録者数：現在約200名ほど(システム以降の関係で400名から減少。)
- ・管理者も国立天文台の佐藤氏(現・川崎市立科学館)から暫定でセクレタリの鈴木氏が管理。
- ・経緯と現状：管理者であった佐藤氏の離職にともないnaoのサーバの利用ができなくなるため外部システムへの移行が必要となった。そのためスタッフ内での話し合いの結果、infoseekMLに切り替えることとなったが切り替えた途端infoseekMLサービスが1年後に終了することとなり、また、新規メンバーの追加登録ができない状況に陥ってしまった。
- ・鈴木氏より：利用や登録の制限については、「公序良俗を守ってほしい」という玉虫色ルールの明記で快く使えるよう皆様をお願いしたい。
- ・現在MLは、アマチュアであっても実名表記とされている。法人ではなく私人であっても個人名が出るのはどうかと思う。→後日、MLで参加者に意見を伺い検討する。

<決定事項>

- ・ML設置場所：フリーのサービスでは、大手の場合でも今回のように先が見えない。予算の問題はあるが、ホームページ(HP)のこともふまえ、サーバを借りる方向を検討する。ただし、新規メンバーが登録できないのは問題、至急移行対応を検討する。
→GoogleのほうでMLやHPをやるのはどうか？(今後検討する)→国際観望会の案内サイトで使っている程度の内容には使える。ただしGoogleアカウントがないと使い勝手が非常に悪い。
- ・管理：ML管理は当面、正式に鈴木氏が担当する。今後の継続性のことも考え今年中に副管理人を数名募集し一緒に担当してもらうようにする。
- ・決定事項と課題について、今日欠席のJAAAメンバーにも周知し意見を集約する。

<総会終了後に鈴木氏から ML で流された今後の ML に関する報告>

現在 infoseek のサービスを利用しており、 <http://ml.infoseek.rakuten.co.jp/> 2012 年 5 月 10 日をもって、サービス停止が予定され、既に一部機能制限が生じている状況にあるため、今後、ML をどのように運用をしていくかが話し合われました。

結果、なるべく早くに ML を別の会社に移設し、最終的にはサーバーを立ち上げたうえでの自主管理をする方向性が示されました。四月に移設を行ったばかりで、たびたびの事になり、申し訳ない限りですが新しい移設先について再度皆様に、後日案内をさせていただきます。

3-2) ML 等の運用について

ML は討論の場ではなく、情報だけをあげる場ということになっている。このことを維持し、他方、意見交換や目的にあった仲間での情報交換やイベント企画のために、これまでの掲示板 (BBS)・ML と併用しての、mixi (ミクシィ) i、twitter (ツイッター) ii、Facebook (フェイスブック) iii等のグループや興味関心のある友人間での情報共有・意見交換などのできるソーシャルメディア系ツールの利用と管理について考えることを提案する。

- ・経緯説明：これまでも JAAA メンバーから mixi 等のツールの利用の提案があり、幾度かスタッフ内で話し合ってきたが、管理人材の不足やネットツールが苦手な人、新規登録時の個人情報登録量が増えてきており個人情報保護の観点からもあまり推奨できないと判断し保留してきた。今回のサミット開催にあたり ML 上で情報の行き違い等による ML 利用の範疇を超えたやり取りがあり、それをきっかけに他のツールの利用を望む声が JAAA メンバーからスタッフに数件寄せられた。そこで、サミット開催直前ながら急ぎよ、mixi 等のツール内に JAAA の情報交換・意見交換・討論の場の設置を行うべく、各ツールの管理人・副管理人を自薦・他薦にて募集した。
- ・候補者と承認：次の方々が管理人もしくは副管理人として候補者として擁立、総会にて全員承認された。また今後、若手の副管理人を募り新旧人材での管理と人材育成を行っていくことで合意した。

【承認された候補者】

mixi (ミクシィ)：米田晃氏 (管理人)、新沼氏 (副管理人) →JAAA コミュニティを作成。

twitter (ツイッター)：小野夏子氏 (管理人) →JAAA のアカウントを取得し情報発信。

Facebook(フェイスブック)：藤由氏 (管理人) →すでにある JAAA の情報管理。

- ・事務スタッフと担当者間の情報共有のための ML を、現在の事務スタッフ ML 同様に立てる予定。また、ML 等で発信されていない情報等については月 1 回まとめ MM (メルマガ) として配信をスタートする。

4. セクレタリ、エリアハブスタッフの候補者について、新メンバー・現スタッフの任期延長について

4-1) 今回、実行委員として参画している新セクレタリ候補 2 名について承認の可否を問い可決した。

- ・武島祐季氏：帝京大学航空宇宙工学 3 年、天文部所属 (元部長)、昨年も学生としていろいろな天文イベントに参加・発表。推薦により今回のサミットも手伝わせていただいている。宇都宮駅前での街角観望会も実施。郡山の天文ボランティア。天文学会、普及研究会所属。
- ・檜木梨花子さん：茨城大学 (星見同好会、街角観望会を実施) 卒で茨城地域とのつながりが深い。星空公団所属。現在は所沢のビクセンに勤務。

4-2) 新メンバーの推薦

- ・エリアハブスタッフ：本来は JAAA は ML 中心の情報交換からのネットワークだが、イベント開催やコンセンサスを得るといった点からエリアスタッフが必要な状況。地域での取りまとめ的な

人が各地にいる。そのような人たちに情報発信のための協力を願うようにしたい。候補者を今後、随時募集する。

→今年、来年の会場を決めて今年その地域のところのスタッフが来ていないと大変なのではないか？2年先を考え2年間同じ場所でサミットを開催するのはどうか？エリアスタッフも2年ごとなどのスパンでやる（任期にする）というのはいかがでしょうか？

- ・次回総会の開催準備と実行委員のこともあり、山田義弘氏（東亜天文学会）にスタッフに参画していただくことで承認（セクレタリ）。

4-3) 現スタッフの任期延長について

- ・今回欠席のスタッフ：渋谷星の会の守屋氏（コンタクトパーソン）、徳島大学の山田氏（セクレタリ）。会が発足間もないこともあり、今年度（次回のサミット開催まで）も現役員が今後1年間の任期を務めることが承認された。

5. マスコット・愛称募集について

- ・イラスト：現在 JAAA 関係で使用させていただいている飯塚礼子氏による星のイラストを今後も使わせていただく。ほかに、天文に関するイラストを公募しそれらを JAAA 共通利用素材とさせてもらい蓄積、公開する。→イラスト、愛称について継続募集する。

6. 次回サミットの開催について次の通り承認した。

会場：鳥取県鳥取市佐治町高山 1071-1 「さじアストロパーク」

宿泊型、100名程度での会合とする。日時別途調整、鳥取天文協会の協力による。

実行委員：山田義弘氏

以上.

17:30~20:00 懇親会

コンタクトパーソンの大西浩次氏がみんなを楽しませようとガリレオ・ガリレイの格好をして参加。途中から、長谷川氏（いまは東邦大学物理の1年生。高校時代にガラスから研磨し自分で反射望遠鏡を作った）の自作望遠鏡の前に立ちニュートンになっていました。ちなみに、ガリレオ&ニュートンな彼の格好の意味がわからない今日のお手伝いスタッフの若い子たちは、彼が有名な先生だと聞いて驚いていました。

●2日目（6月26日）：出席者 63名（一般参加者：38名、実行委員：25名）

司会：

10:00~10:05 2日目開会 案内・諸注意・・・藤由 嘉昭

10:05~16:00? 発表

1. デジカメ星空診断の提案・・・小野間 史樹
2. 関東地方の星の和名調査報告ーカノーパスを中心としてー・・・北尾 浩一
3. 「つながろう七夕、よみがえれ天の川」伝統的七夕ライトダウン2011のご案内
・・・ 檜木 梨花子
4. 東日本大震災前後の夜空の明るさ調査結果（速報）・・・ 野村 詩穂
5. デジタルアイピースでの天体撮影・・・ 渡部 勇
6. 課題研究における「流星の電波観測」・・・ 総合工科高校
7. 公団どうでしょう・・・ 原田 泰典
8. パタゴニア皆既日食～あの絶望と感動を伝えたい！～・・・ 茶木 恵子
9. 2012年5月21日の皆既日食に向けて 安全な日食めがねを考える・・・ 江原 順子
10. 名古屋における突発的街角観望会 T-Walkers の活動報告およびこれからの展開

・・・山根 宏大

11. 2010年皆既日食観測報告と天体観望会の企画・実施について・・・飯塚 礼子
12. 天体観望会開催のための全国ネットワーク形成を目指して・・・水野 孝雄
13. 宇都宮駅前(西口)街角観望会・・・玉井 智久
14. 被災者は“天文”を欲しているか・・・比嘉 義裕
15. 民間月面探査レースへの挑戦・・・山下 浩史

16:00 閉会

ⁱ mixi(ミクシィ)は㈱ミクシィが運営する日本最大級のシェアを持つソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)。登録ユーザー同士で友達登録(マイミク)をしたり趣味や興味ある仲間、同窓生でグループ(コミュニティ)を作り意見交換や交流を深めたりできる。コミュニティのオフ会(実際にコミュニティの仲間で会うこと)も行われている。サービス開始当初は新規入会希望者は既に入会している登録ユーザーから招待を受けないと登録ができない完全招待制で18歳未満の参加は禁止だった。現在は招待状なしでも参加できる登録制と招待制の2種類があり15歳から参加可能。ただし、現在は登録時に携帯電話メールアドレス等の登録が必須となり、携帯電話を持っていないユーザーやiPhone以外のスマートフォンしか持っていないユーザーはmixiの新規登録ができない状況にある。

ⁱⁱ twitterはブログ(もともとは公開型の日記用のツール)とSNSを合わせたようなものといわれ日本でも数年前からユーザーが増え、スマートフォンの普及に伴い急激なユーザー増加に向かった。ユーザーは1回ごとに140字以内の文章でさまざまなことを表現する。ひたすら状況や思いをつぶやくように書き込むことから、最初日本版ではこれを「つぶやき」と言っていたが最近は「ツイート」と統一して呼ぶ。

ⁱⁱⁱ FacebookもSNSの1つ。日本語版は2008年に公開され13歳以上であれば無料で参加できる。実名登録制で個人情報の登録が必要。twitter同様、スマートフォンの普及に伴い利用者が急増している。海外ユーザーが多く、他のツール以上に、海外とのネットワークを持つ人や仕事関係で使う人が多い傾向にある。